



国立研究開発法人

医薬基盤・健康・栄養研究所

National Institutes of Biomedical Innovation, Health and Nutrition.

～健康を かなえる ささえる 研究所～

2024年2月21日

報道関係各位

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所

「生成 AI を活用した患者還元型・臨床指向型の循環システム (AI 創薬プラットフォーム事業)」に関する説明会の開催について

この度、国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所、地方独立行政法人大阪国際がんセンター、日本アイ・ビー・エム株式会社及び TXP Medical 株式会社の 4 者にて、「生成 AI を活用した患者還元型・臨床指向型の循環システム(AI 創薬プラットフォーム事業)」に関する説明会を実施する運びとなりました。

つきましては、下記のとおり本説明会の概要をお知らせいたしますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

なお、事業の内容やお申込方法の詳細は別添をご確認ください。

記

○ 説明会について

- 日時 :2024年3月6日(水)13時00分～14時00分
- 場所 :大阪国際がんセンター 大会議室(大阪府大阪市中央区大手前3-1-69)
※遠方の方についてはオンライン参加も可
- 出席者(予定):

医薬基盤・健康・栄養研究所	理事長	中村 祐輔
大阪国際がんセンター	総長	松浦 成昭
日本アイ・ビー・エム株式会社	執行役員	金子 達哉
TXP Medical 株式会社	代表取締役	園生 智弘
- 次第 : ・出席者紹介・挨拶
・事業の説明
・質疑応答

○ 連絡先:国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 PR チーム

E-mail:pr@nibiohn.go.jp Tel:072-641-9832

生成 AI を活用した 患者還元型・臨床指向型の 循環システム(AI創薬プラットフォーム事業) に関する説明会

この度、医薬基盤・健康・栄養研究所、大阪国際がんセンター、日本IBM株式会社、TXP Medical 株式会社等は、①医療現場から詳細な臨床情報と患者検体を収集し、**患者層別化**に有用な各種マーカーをリアルタイムで特定するとともに、②**生成AI**を活用してデータ解析やアルゴリズム開発等を行うことで、医学研究・創薬の活性化と医師・研究者の育成を図ることを目的とした『**AI創薬プラットフォーム事業**』を開始致します。

説明会を以下のとおり開催致しますので、こぞってご参加ください！

3月6日(水) 13:00 ~ 15:00

会場：大阪国際がんセンター

(大阪府大阪市中央区大手前 3-1-69)

事業の説明	13:00 ~ 13:50
質疑応答	13:50 ~ 14:00
個別の取材応対 (現地のみ)	14:00 ~ 15:00



医薬基盤・健康・栄養研究所
理事長 中村 祐輔



大阪国際がんセンター
総長 松浦 成昭



日本 IBM 株式会社
執行役員 金子 達哉



TXP Medical 株式会社
代表取締役 園生 智弘

申込方法：3月4日(月)17:00 までに、氏名・所属・連絡先電話番号を書いて、

Eメールで国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 戦略企画課 (pr@nibiohn.go.jp) へ

※遠方の方についてはオンライン参加も可

AI創薬指向型・患者還元型・リアルタイム情報プラットフォーム事業

令和6年度当初予算案 2.2 億円 (ー) ※ () 内は前年度当初予算額

※令和5年度補正予算額 12億円

1 事業の目的

新薬研究開発過程における有効性、安全性、予測性の向上のために、詳細な臨床情報と患者検体を計画的に収集し、ゲノム解析、プロテオーム解析、マイクロバイオーム解析など質の高いデータのAI解析により、患者層別化に有用な各種マーカーをリアルタイムに特定する。これらを医療機関と連携して実施し、患者還元型・臨床指向型AI創薬研究に資するプラットフォームを構築し、医学研究・創薬の活性化と医師・研究者の育成を図る。その中で、創薬ターゲット探索から薬効/副作用等の予測バイオマーカー探索、医薬品シーズの探索までの一連のプロセスを加速させるワークフローを構築する。

2 事業スキーム・実施主体等

